



葉山小だより

自ら学び 考えて行動できる子
～自立・創造・しなやかな心～

令和6年度
No. 12

2025. 2. 26

葉山町立葉山小学校

校長 安達 禎崇

◇◇葉小100周年おめでとう横断幕・のぼり完成◇◇



100周年記念グッズの一つとして企画していた「横断幕」と「のぼり」が完成しました。どちらにも選ばれた児童作品のロゴとキャッチフレーズが描かれています。1月30日の朝の集いで全校児童に紹介しました。「横断幕」は校舎に掲示しお披露目した後、葉山小下りバス停上のフェンスに設置(2月6日)、「のぼり」は現在、職員玄関前に立っています。創立100周年のお祝いのシンボルとして1年間、葉山小を見守ります。

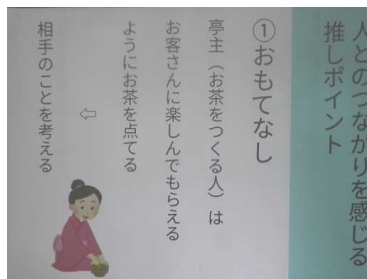
<お詫びと訂正>

学校だより11号「◇葉小100周年おめでとうポスターコンクール◇」の記事の中で、葉山小のお誕生日を(10月31日～式典は11月1日・フェスは11月2日～)と記載していましたが、正しくは(お誕生日は10月30日～式典は10月31日、フェスは11月1日～)の誤りでした。お詫びして訂正させていただきます。

◇◇茶道体験授業～「押し活」を授業に！～◇◇

6年生の国語科、「推しの魅力を伝えよう」という学習で、「自分の『推し』を相手に伝える際、どう表現すれば、より魅力を相手に伝えることができるのか」について学びました。

その中で1月28日(火)、「茶道が推し」という本校事務職員の山下先生による茶道体験授業が杉の子学級で行われました。山下先生から4つの推しポイント①おもてなしの心、②感謝の心、③集中と一体感、④一期一会について紹介してもらい、その後実際に亭主(お茶を茶を点てる人)とお客さん(お茶を飲む人)に分かれて茶道の作法を体験しました。普段とは違った空間が教室の中にできあがり、子どもたちは楽しみながらも真剣に茶道に向き合っている様子でした。





◇夏みかん寒天づくり～3年生～◇

3年生が「総合的な学習の時間」を使って『夏みかん寒天』を作りました。夏みかんは自分のおうちになっていたり、近所の方から分けていただいたもの。寒天は漁業をなさっている葉山小支援員の方からいただいたもの。どちらも葉山でとれたものです。

作成にあたり、「夏みかんプロジェクト」の方を講師としてお招きし、お話を聞きました。「葉山町の夏みかんは1959（昭和34）年に天皇陛下（現上皇陛下）のご成婚を記念して町が町民に配布し、その苗木が育ったものです。しかし今ではいろいろとおいしい果物が出回っているので、夏みかんを



食べる人が減ってしまい、そのままになっているものが多い。もったいないので私たちは、“夏みかんを使った給食メニュー”を考えたり、森戸神社とコラボした“夏みかんお清め塩”を作ったりしています。みなさんがこの“夏みかん寒天”づくりで、葉山の夏みかんのことを少しでも大切に思ってくれたら嬉しいです」と教えていただきました。子どもたちは、作り方を画用紙に書いたり、どのくらいの砂糖や夏みかんが必要になるのかを考えたりして、試作をしながら作りあげていました。



◇ハッピータイム(異学年交流レク)を実施◇

今年もハッピータイム(異学年交流レク)を1学期から実施しています。1,6年生、2,5年生、3,4年生がそれぞれペア学年となり、上位学年が遊びの内容を考え、実施・運営をして、下位学年といっしょに楽しく遊ぶ交流レクです。



1学期はなかなか遊びの内容が決まらなかったり、役割分担がうまくいかなかったりしていましたが、今回はスムーズに内容を決めるだけでなく、下位学年が楽しめるようにするにはどうしたらよいかを考えて実施している様子が見られました。

子どもたちの1年間の成長を感じることが出来るハッピータイム。校庭には子どもたちの元気な声が響いていました。

◇◇来年度から二学期制になります◇◇

葉山町では、小中一貫教育を目指しています。その一環として、来年度から葉山中学校区の小学校(葉山小・上山口小・一色小)も中学校に合わせて二学期制(前・後期制)となります。

長期休業期間や行事等についての大きな変更は行いません。現在、決定していることをその他項目も含め、お知らせいたします。

- ・来年度から、町立学校の始業式と入学式は別日となります。始業式は4月7日(月)、入学式は4月8日(火)です。
- ・4月8日は、2～6年生が、1時間授業となります。
- ・前期は4月7日(月)～10月9日(木)。秋の休業期間は10月10日(金)～10月14日(火)、後期は10月15日(水)～3月25日(水)です。
- ・通知表は、年3回から2回となります。

